令和4年(2022年)6月30日 厚 生 委 員 会 資 料 地域支えあい推進部介護・高齢者支援課 健康福祉部福祉推進課 健康福祉部障害福祉課

令和4年度健康福祉サービス等に関する意識調査及び意向調査の実施について

1 内容

次期地域福祉計画等の健康福祉関連計画は、令和5年度に設置を予定する第10期健康福祉審議会に計画策定に向けた基本的な考え方について諮問し、その答申に基づいて策定することを予定している。計画策定の検討に資することを主たる目的として、健康福祉施策等に係る区民等の関心や意見、並びに高齢福祉・介護保険サービス及び障害福祉サービスの利用実態や今後の利用意向等を把握するため調査を実施する。

2 概要

「健康福祉に関する意識調査」、「高齢福祉・介護保険サービス意向調査」、「障害福祉サービス意向調査」の3調査を実施する。なお、「健康福祉に関する意識調査」及び「障害福祉サービス意向調査」の対象者は令和4年8月1日時点、「高齢福祉・介護保険サービス意向調査」の対象者は令和4年10月1日時点で抽出する。

(1)健康福祉に関する意識調査

調査対象者 18歳以上の区民

標本抽出数 3,000人

(2) 高齢福祉・介護保険サービス意向調査

①高齢者調査(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)

調査対象者 65歳以上の区民(介護予防・日常生活支援総合事業対象者及び要支援 1・2認定者を含む)。ただし、要介護認定者を除く。

標本抽出数 3,000人

②介護サービス利用調査(在宅介護実態調査)

調査対象者 要支援1から要介護5までの認定を受けている区民。ただし、施設入所 者を除く。

標本抽出数 3,000人

③ケアマネジャー調査

調査対象者 区内及び隣接区の居宅介護支援事業所で区民のケアプランを10件以上 扱っている事業所に所属するケアマネジャー。

標本抽出数 約250人

(3) 障害福祉サービス意向調査

①障害者調査

調査対象者 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している 区民、及び難病等により障害福祉サービスを利用する区民。ただし、 障害者入所支援の利用者を除く。

標本抽出数 1,500人

②施設入所者調查

調査対象者 身体障害者手帳、愛の手帳を所持し、障害者入所支援を利用している 中野区の給付対象者。

標本抽出数 約200人

③発達支援等調査

調査対象者 0歳から18歳までの発達支援の対象児童及び身体障害者手帳、愛の 手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している児童。

標本抽出数 650人

- 3 令和2年度実施分(前回調査)との主な変更点
- (1)調査実施時期の変更 (計画策定年度 ⇒ 計画策定前年度) 調査の集計・分析結果をより効果的に活用するため、健康福祉関連計画の策定前年度 である今年度に調査を実施し、報告書を作成する。
- (2)健康福祉に関する意識調査の対象年齢の引き下げ 民法改正による成年年齢の引き下げに伴い、調査対象を20歳以上の区民から、18歳 以上の区民に改める。
- 4 調查方法

郵送配布・郵送または一部オンライン回収により実施する。

5 区民への周知方法 区報及び区ホームページにより広報する。

6 今後の予定

令和4年 9月 「健康福祉に関する意識調査」、「障害福祉サービス意向調査」 調査票の発送

11月 「高齢福祉・介護保険サービス意向調査」調査票の発送

令和5年 3月 調查報告書完成